



★9月部会は、鹿ヶ谷基地の里山のクリの実が落ち出し、ハゼノキの葉が紅葉し始めた鹿ヶ谷公園の中、スーパーカー、フォトスタンドのクラフト部材製作、日頃使用している工具類の修理と整備、小枝の玉切りパーツと研磨作業を、各々の参加者が残暑厳しい中で活動を行いました。参加者の大半は高齢のメンバーですが、健康で元気に参加して下さっており、部会活動が元気の源かもと感じております。

10月には、クラフト部会活動目的である森林維持活用で得た間伐材、除伐材の有効活用と普及の一環として、広島市主催のイベント「秋のグリーンフェア・森の市」に出展するべく、作品・部材準備となります。会員の皆様には例年同様各イベントでの指導員としての協働をお願いいたします。また、各部会の連携として、里山部会の活動の場である妙國寺において、有志が集い「スクウスクウの森 P1」として納屋の屋根張り替えと薪棚製作を6月より1回行っています。10月の里山部会で完成させたくご参加・協働をお願いいたします。9月参加者21名。



秋の出展準備に向け
メンバー打合せ



バンドソーでのパーツ作成
(末本さん)



妙國寺納屋整備



薪棚製作



里山部会は7月、8月と猛暑に見舞われ、地域との草刈りや水路の清掃、除伐など大変な作業が続きました。そこで9月の里山部会は、気分のリセットを兼ね、ゆる～くゆる～く楽しめるような作業を中心に行いました。

当日は朝から雨が降ったり止んだりの天気でしたが、15名の参加者がいました。

作業内容は、お彼岸を迎えるにあたり、駐車場近くにある墓地周りの草刈り、雨避けテントの開閉装置の修理(久しぶりに雨避けテントを開けると、Tさんが力を入れすぎたためか、支柱のポールをへし折るトラブルが発生)、台風シーズンに備えての溝掃除を行いました。大雨が降ると側の川が溢れオーバーフローが起き、通路が通行不能になってしまう為です。また、地元の方から頼まれた小川フィ

ールド入口のサルスベリとツバキを伐りました。これらの材は現地で乾燥して、後日クラフト部会の活動場所の山本に運搬予定です。依頼者からは、後日改めて感謝のお言葉を頂きました。

一方、別動隊は、10月例会に予定しているスクウスクウの森での下見と打ち合わせを行いました。

今回の里山部会は、いつも通り第二日曜の10月9日(日)に行います。三田秋山の妙國寺裏山の「スクウスクウの森」で里山環境整備・害獣侵入防止柵の設置・道路から駐車場までのアプローチの整備を行います。ペンチ・大ハンマー等々使えそうな道具があればお持ちください、なお、間違い防止のため個人の道具には目印を付けて下さい。よろしくをお願いいたします。



草刈りでスッキリした墓周り



雨避けテントの修理完了!



溝の落ち葉もきれいに取り除きました